

# ここだけの話ですが

## 父が遺した物

わしの葬式も終わり  
初七日を迎えた  
母さんには苦労ばかり  
かけてすまなかつたなア  
これからは、わしの分まで  
長生きしろな



杉山一夫 (77歳)

たぐち えつお

そうよこれから  
どうやって一人で  
暮らしていくの？

母さん  
考えた方が  
いいよ

チー





長男 一也 50歳

そうだよ  
この家だって  
借家だし  
年金だけじゃ  
生活は無理だよ



長女 和美 48歳

母さん  
私達と一緒に  
暮そうよ



特に  
母さんに

父さんは  
私達に何を  
遺してくれたの  
かな……



次男 哲也 44歳

せめて親父が  
遺産（お金）でも  
遺してくれたら  
良かったんだけど



母さん

母さん一人ぐらの  
蓄えぐらいあるから  
大丈夫だよ



正江 74歳

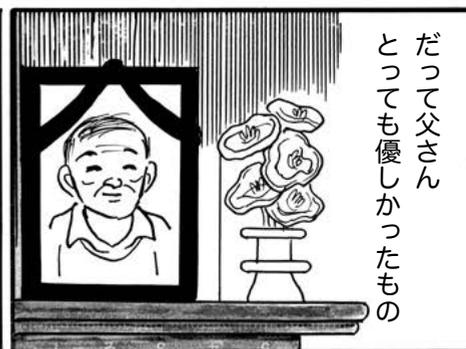
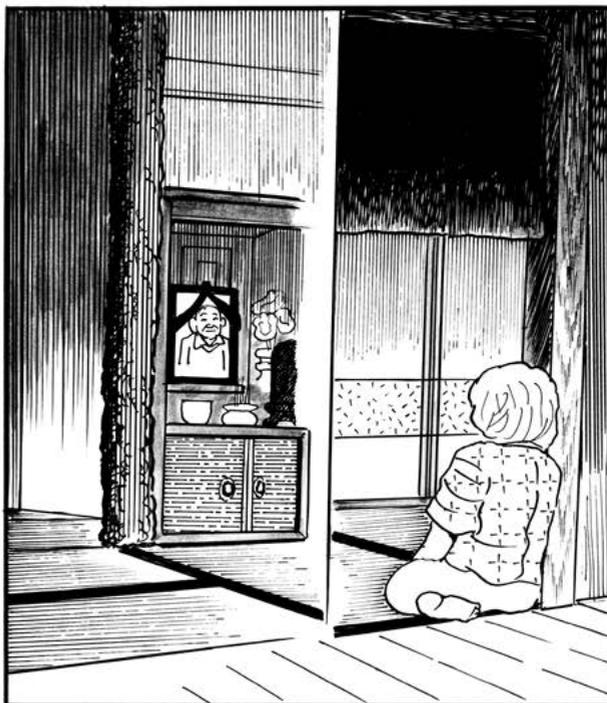
みんな心配  
してくれて  
ありがとうね

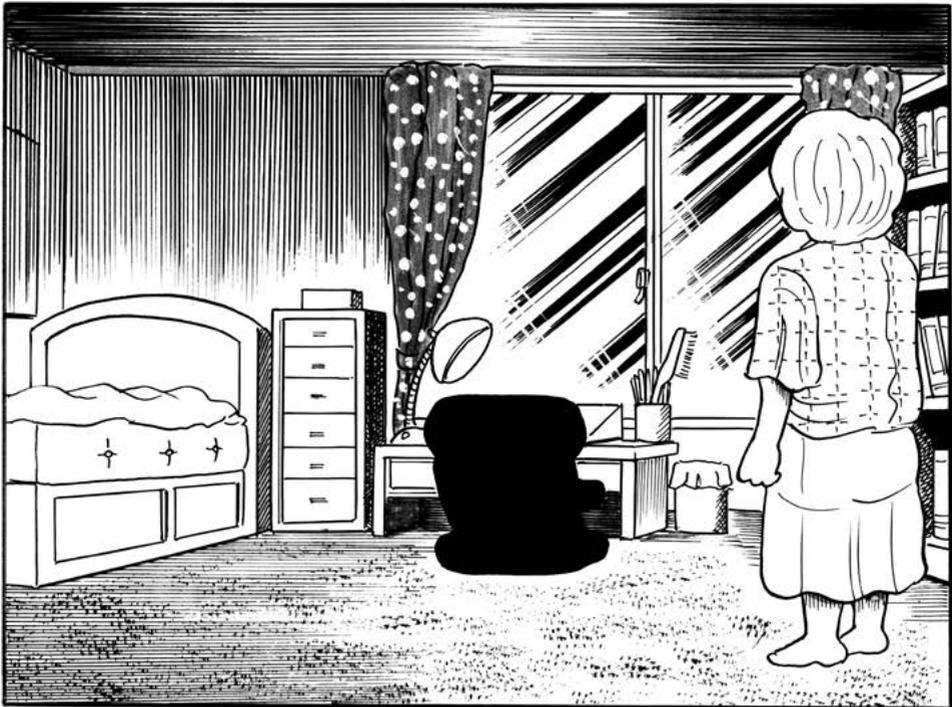


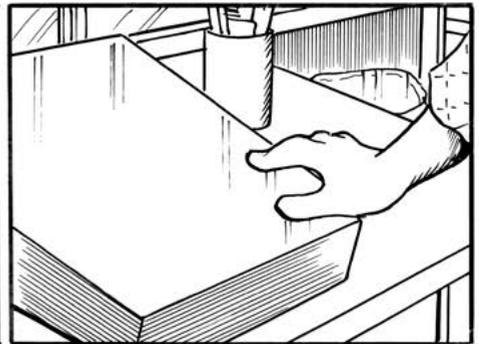
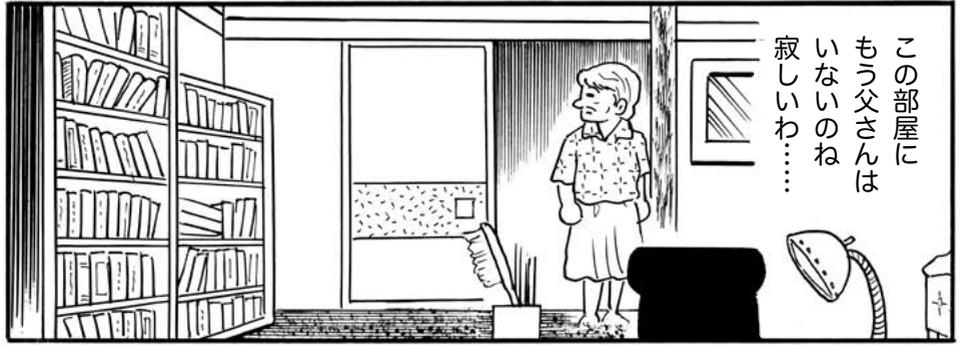
ありが  
とうね

じゃ、俺達  
帰るよ  
時々様子を  
見に来るから











気のせいかしら  
バカだわねエ  
私って……



今、父さんの  
声が聞こえた  
ような気が  
したけど



母さんわしが  
この家に居ら  
れるのも今日が  
最後になったよ

いつあの世から  
お迎えが来ても  
いいように母さんに  
渡そうと思って  
用意していた物が  
あるんだ



正江へ



机の中を  
見て!!

机の中?



母さんがこの手紙を  
読む頃は、わしは  
この世に居ないよ



また父さんの  
声があったので  
机を開けたら

私宛の  
手紙だわ

母さんへ



母さんには内緒で  
出版社からの  
特別賞金を  
コッコッ貯めていた  
お金がある  
老後のたしにする事

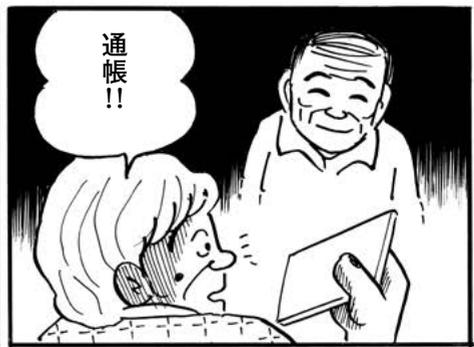
まあ!!  
あの人ったら  
いつの間にか  
ヘソクリなんて



なんと通帳には  
当分、困らない  
金額があった

こんな  
大金

ええ



通帳!!



ううう

母さん  
わしはこれで  
心置きなく  
旅立つ事が  
出来るよ  
さようなら



ヘソクリ  
してて  
ごめん

通帳は  
子供達には  
内緒にな

父さん  
.....

ここだけの話ですが「父が遺した物」 おわり